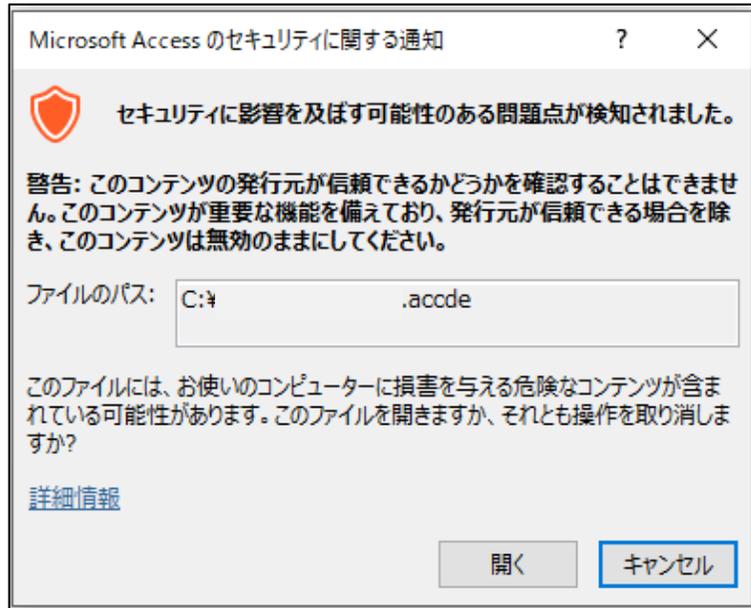


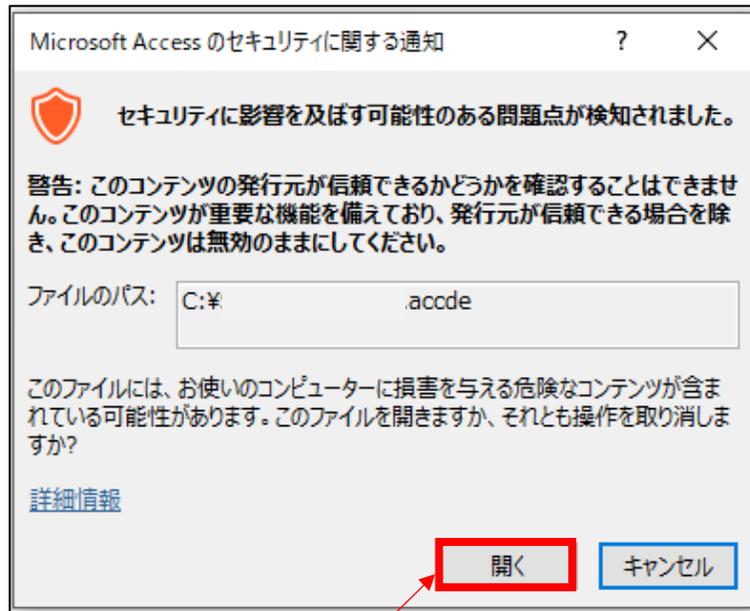
1. Access製品版 (Access2013対応)
2. Runtime版 (Access2013対応)

1. Access製品版（Access2013対応）

在庫.accdeを起動した時、以下のメッセージが表示されるのは、悪意あるプログラムが含まれている時の警告メッセージが表示される要にAccessは基本的に作れていますが、セキュリティー対策をしているPCでこのメッセージが表示されるの煩わしい場合は解除することができます。



「在庫.accde」を起動後に以下メッセージが表示されます。



Shift ↑ キーを押しながらクリックして下さい。

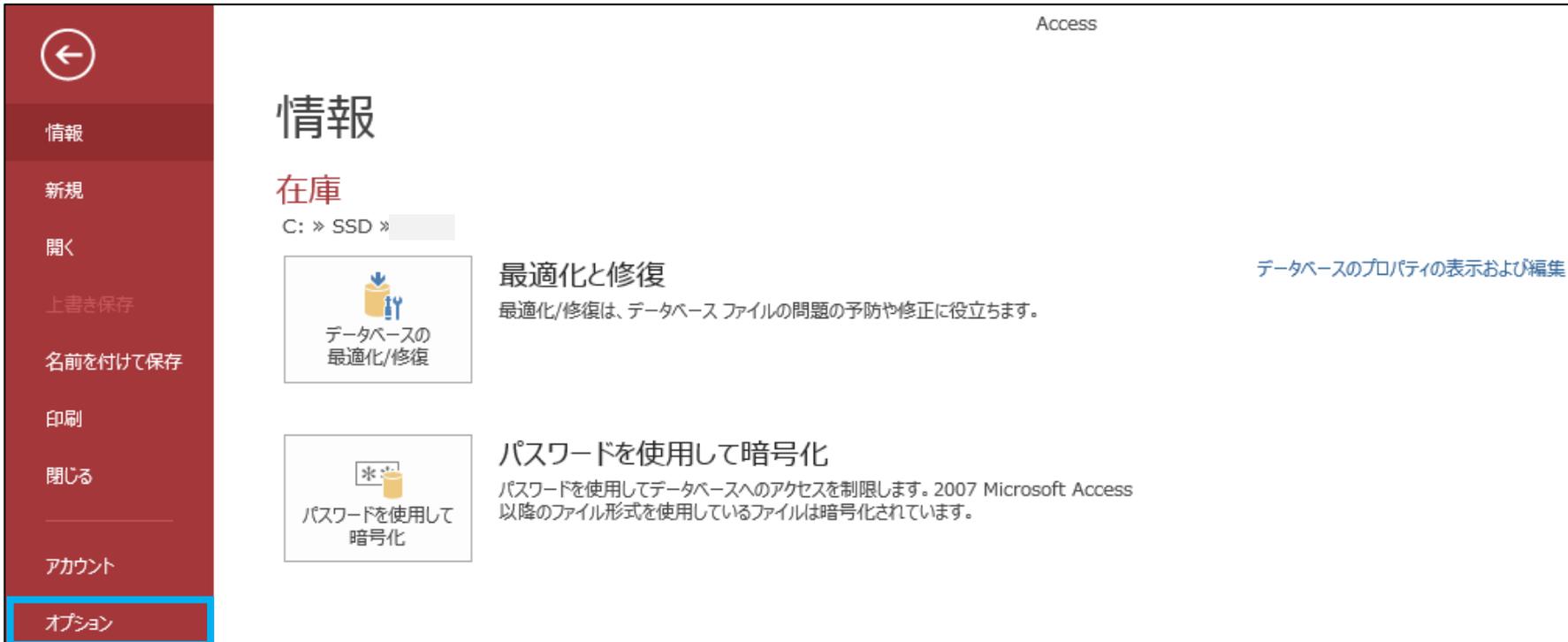
「セキュリティーに関する通知」の対処 (アクセス製品版)

①



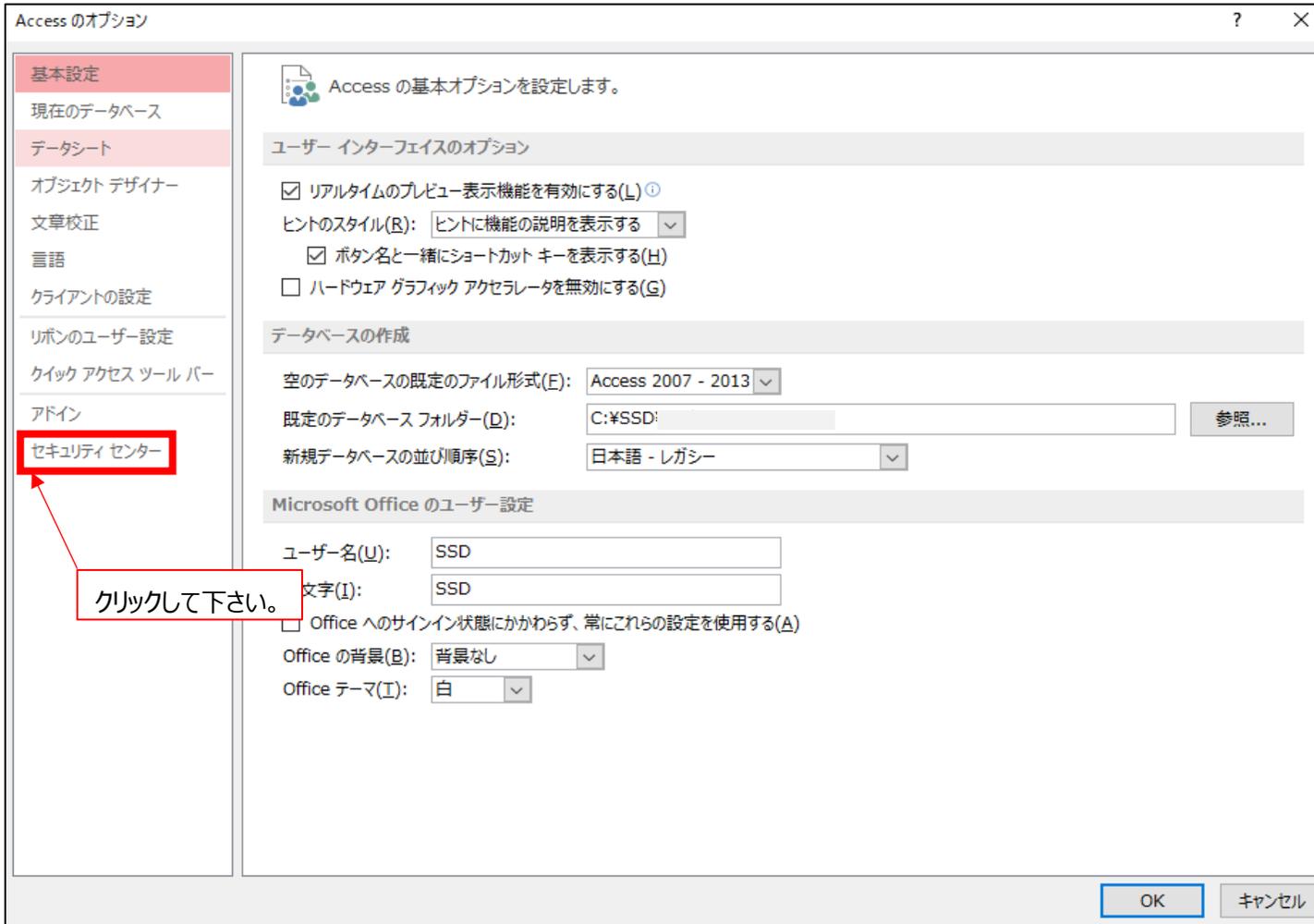
クリックして下さい。

②

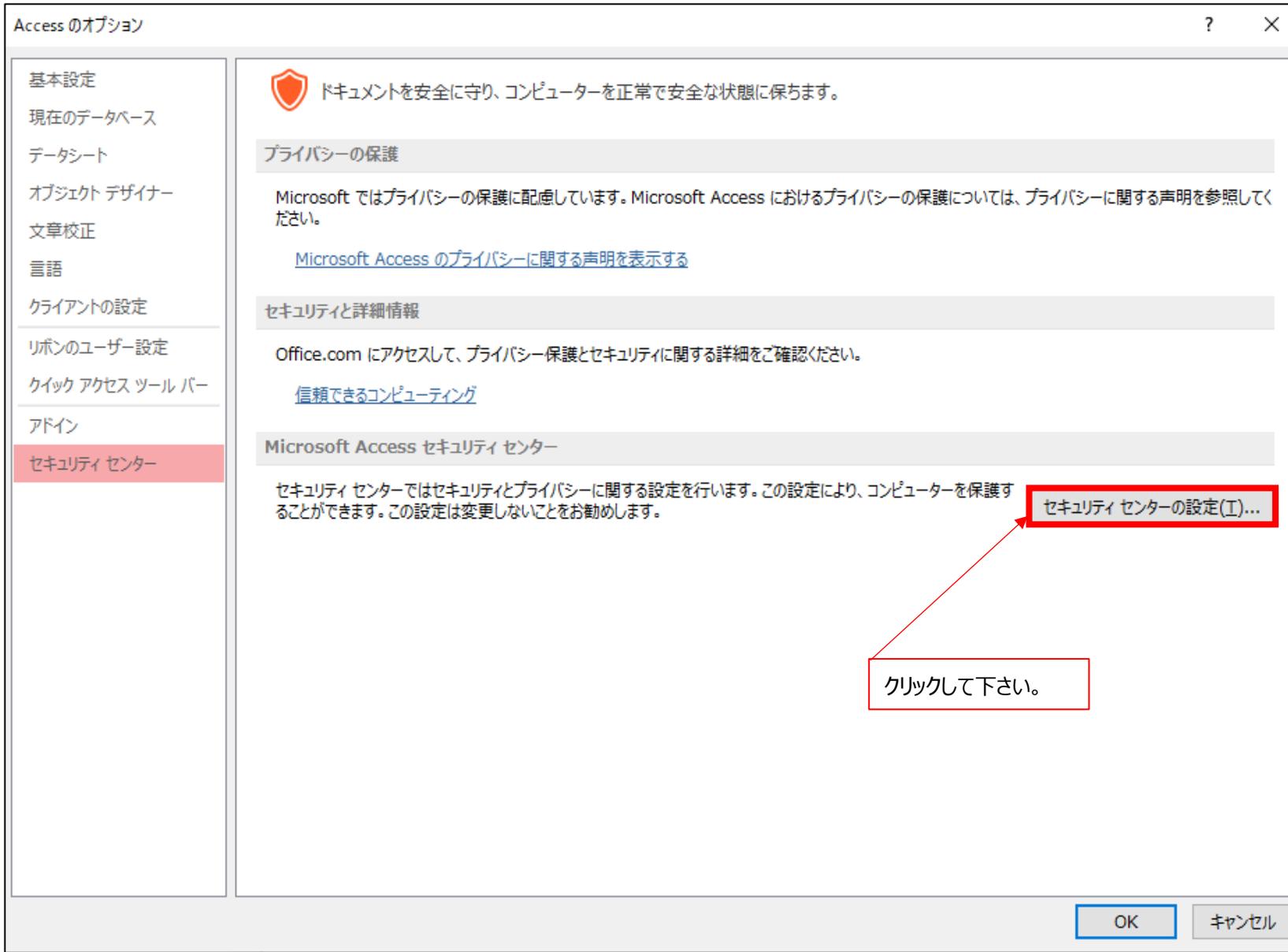


クリックして下さい。

③



④

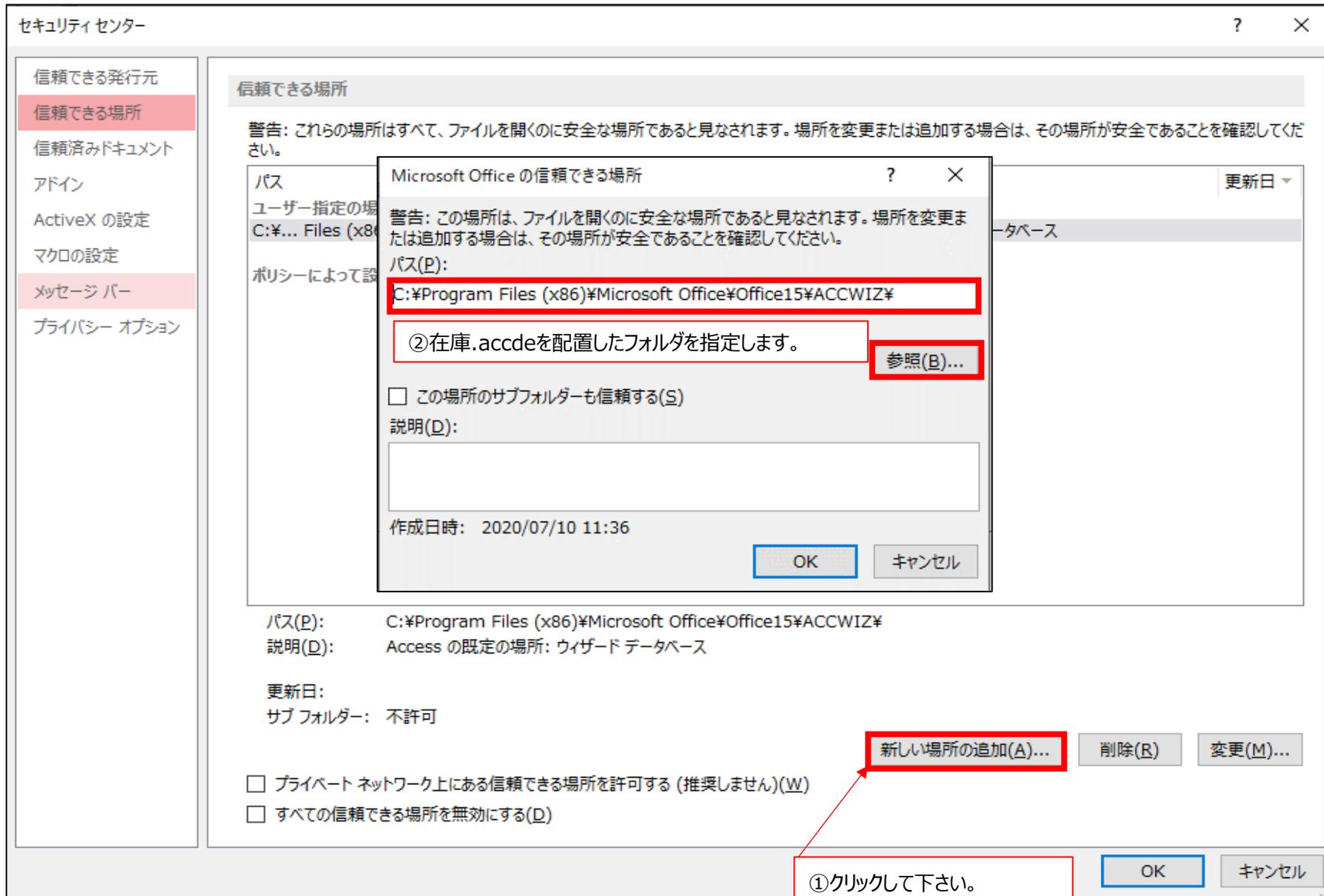


「セキュリティーに関する通知」の対処 (アクセス製品版)

⑤



⑥



⑦

Microsoft Office の信頼できる場所

警告: この場所は、ファイルを開くのに安全な場所であると見なされます。場所を変更または追加する場合は、その場所が安全であることを確認してください。

パス(P):
C:¥SSD

参照(B)...

この場所のサブフォルダーも信頼する(S)

説明(D):

作成日時: 2020/07/10 11:43

OK キャンセル

Accessを使うサブフォルダーがある場合はチェックして下さい。

OK

クリックして下さい

「セキュリティーに関する通知」の対処 (アクセス製品版)

⑧

セキュリティセンター

信頼できる発行元
信頼できる場所
信頼済みドキュメント
アドイン
ActiveX の設定
マクロの設定
メッセージ バー
プライバシー オプション

信頼できる場所

警告: これらの場所はすべて、ファイルを開くのに安全な場所であると見なされます。場所を変更または追加する場合は、その場所が安全であることを確認してください。

パス	説明	更新日
C:¥SSD¥		2020/07/10 11:36
C:¥...les (x86)¥Microsoft Office¥Office15¥ACCW1Z¥	Access の既定の場所: ウィザード データベース	

ポリシーによって設定された場所

パス(P): C:¥SSD¥
説明(D):
更新日: 2020/07/10 11:36
サブ フォルダー: 許可

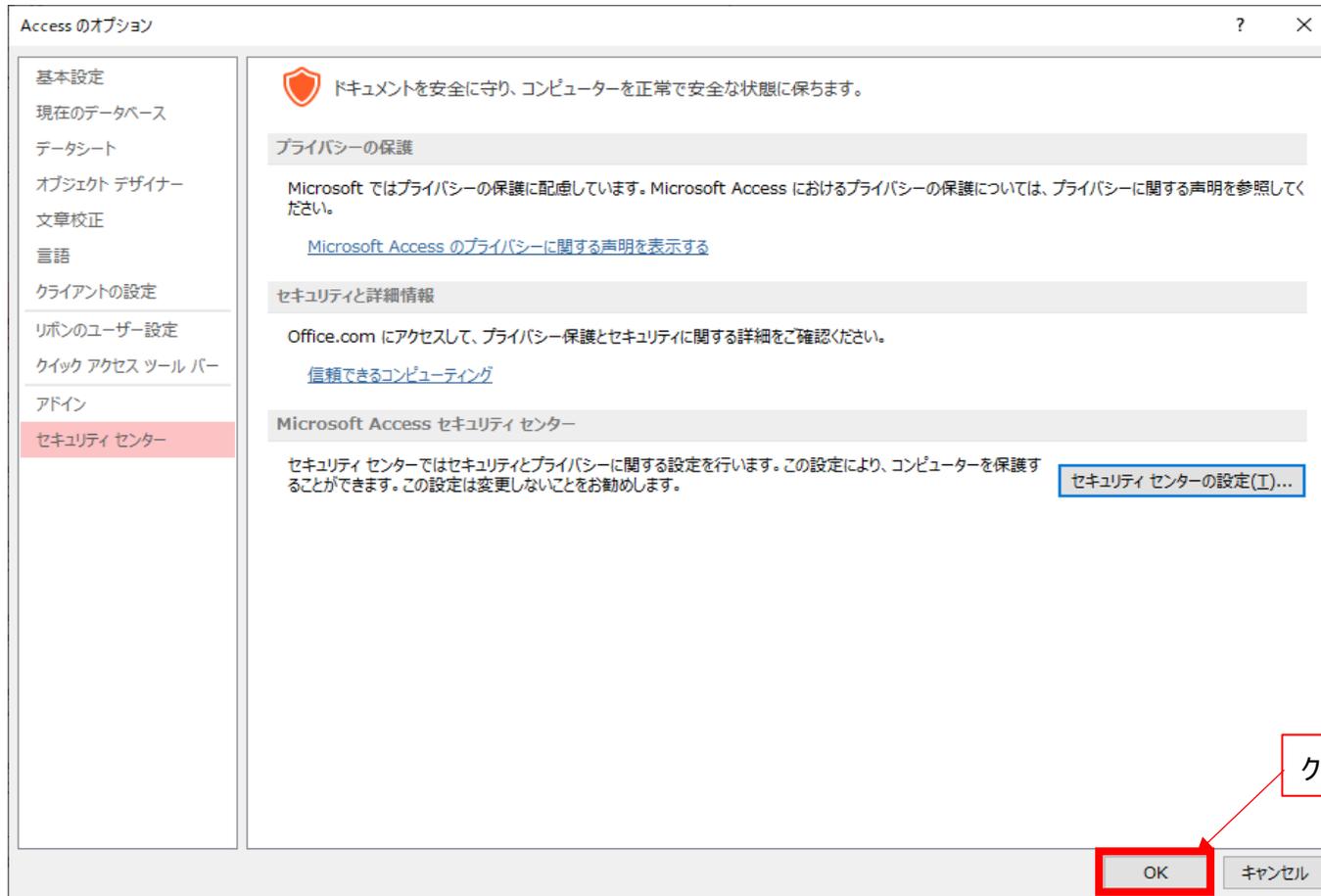
新しい場所の追加(A)...

プライベート ネットワーク上にある信頼できる場所を許可する (推奨しません)(W)
 すべての信頼できる場所を無効にする(D)

クリックして下さい

「セキュリティーに関する通知」の対処 (アクセス製品版)

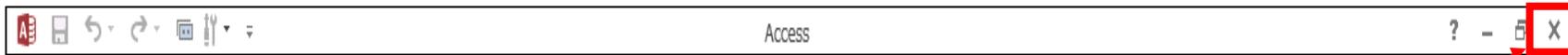
⑨



「セキュリティーに関する通知」の対処 (アクセス製品版)

⑩

①の画面に戻ったら画面右上の×ボタンで終了して下さい

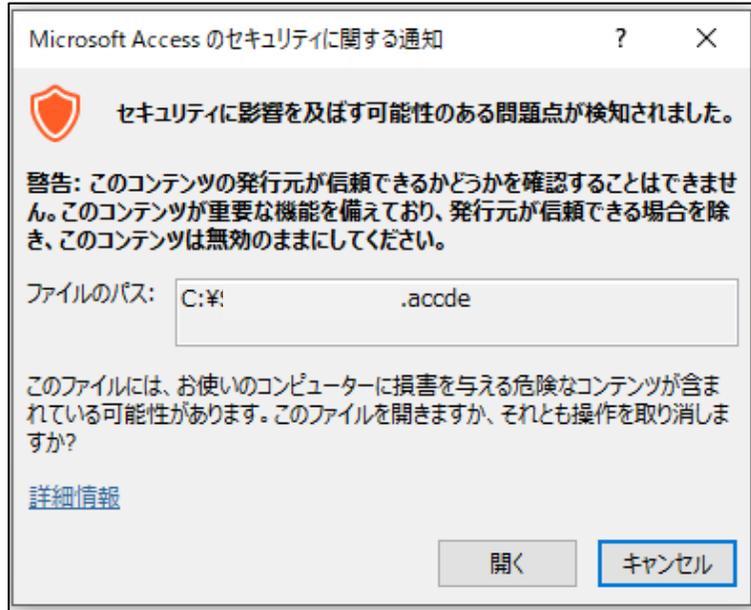


クリックして下さい

追加した新しく信頼できるフォルダに配置したSlim.accdeを起動して以下メニュー画面が表示されれば設定完了です。

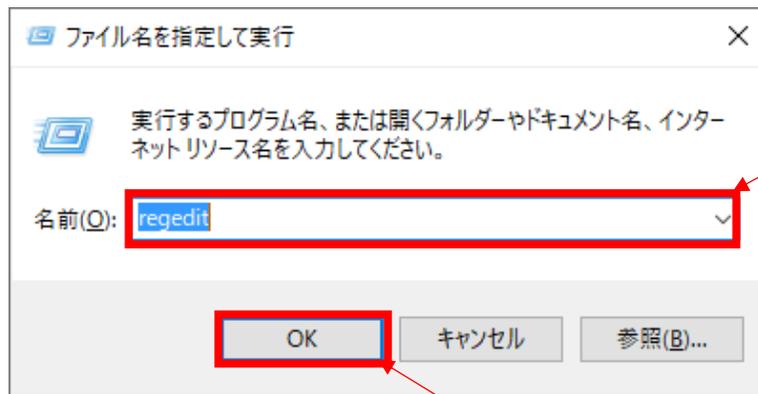
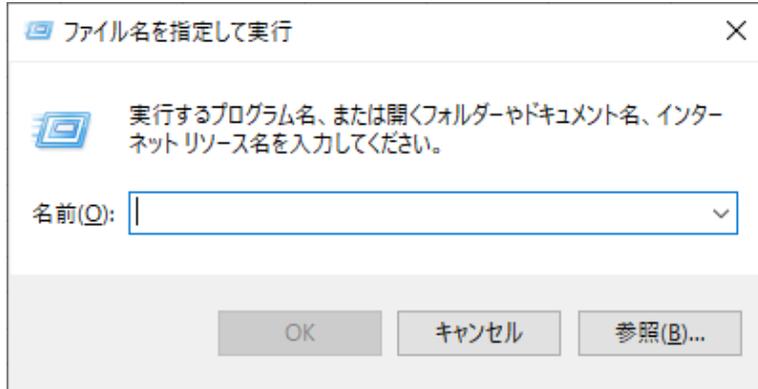
2. Runtime版 (Access2013対応)

在庫.accdeを起動した時、以下のメッセージが表示れるのは、悪意あるプログラムが含まれている時の警告メッセージが表示される要に Accessは基本的に作れていますが、セキュリティー対策をしているPCでこのメッセージが表示されるの煩わしい場合は解除することが出来ます。



注) アクセス製品版で以下対応を行うと、同じように「セキュリティーに関する通知」メッセージ表示は発生しません。

- ① キーボードより「Windows」キーと「R」キーを同時に押しませ注) 「Windows」キーはキーボード左下



regedit

クリックして下さい

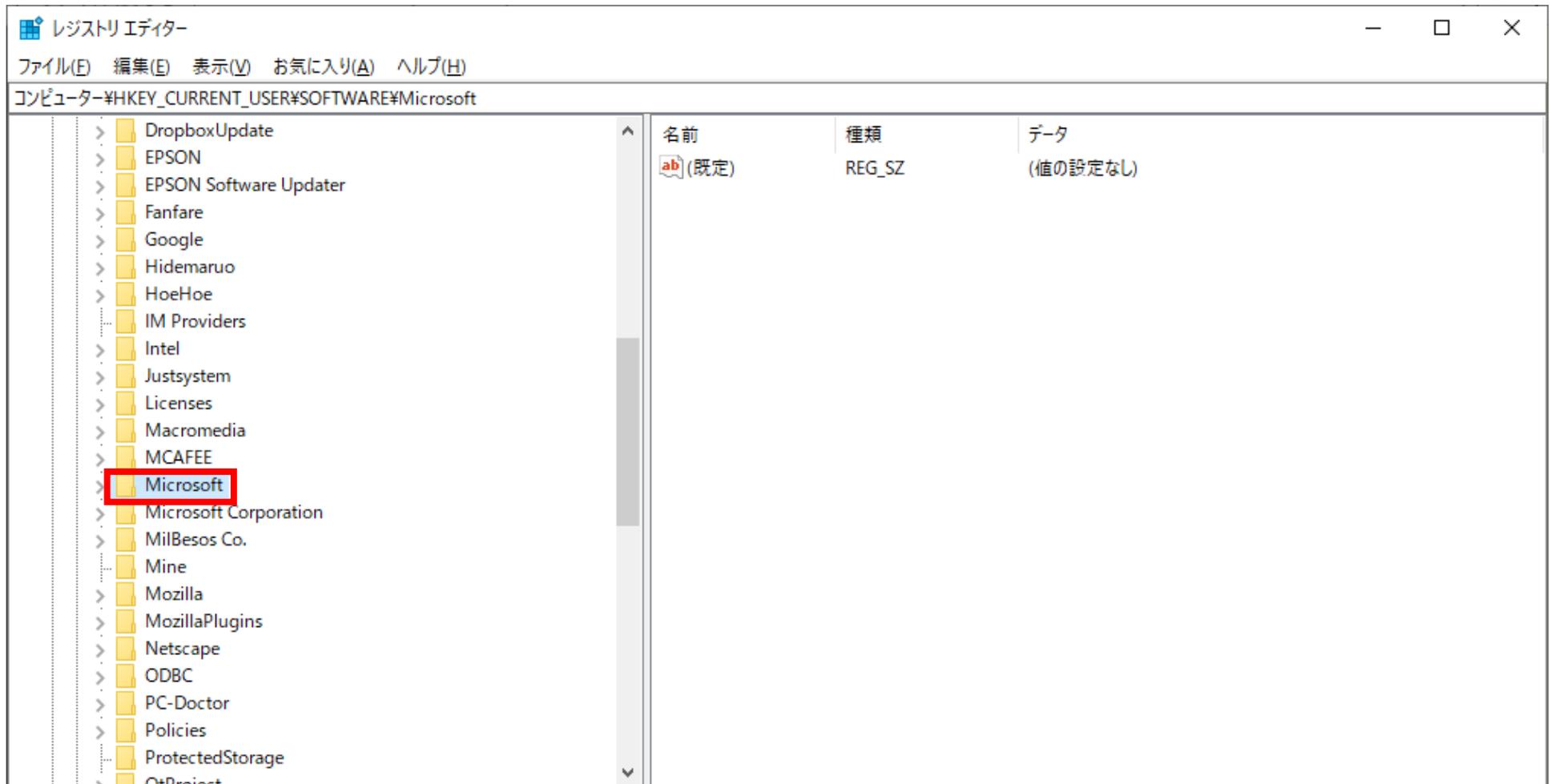
② 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



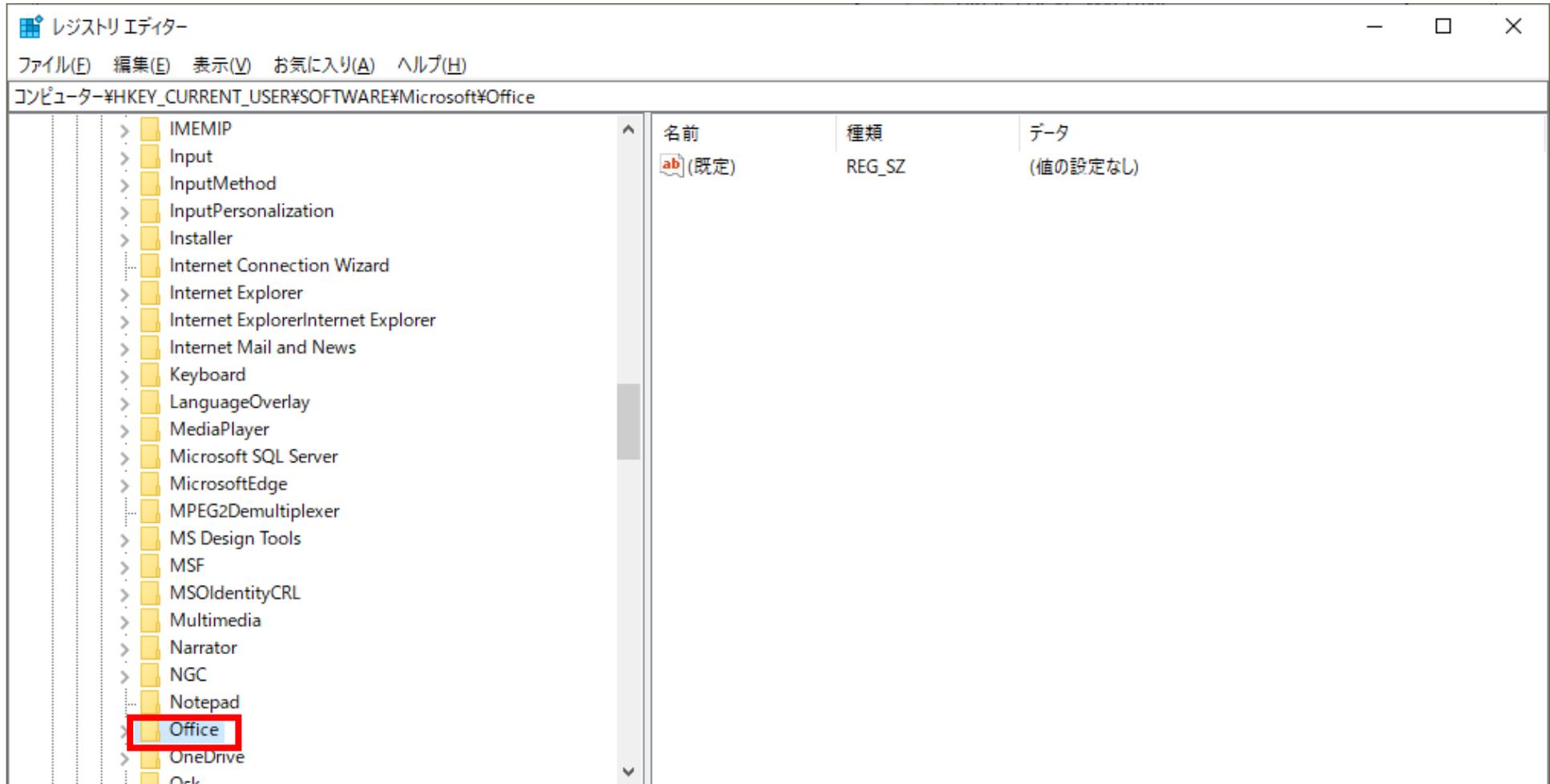
③ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



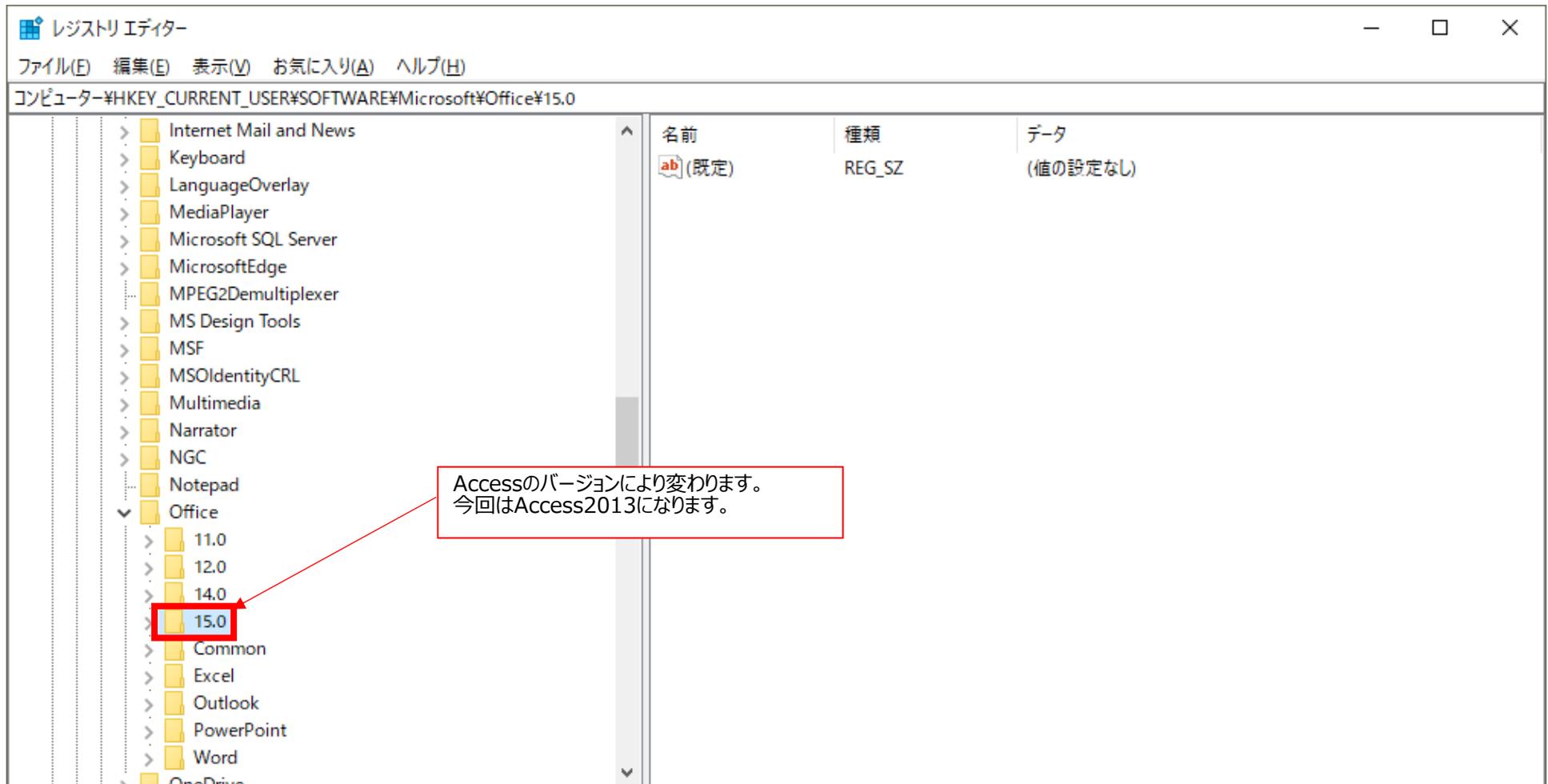
④ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



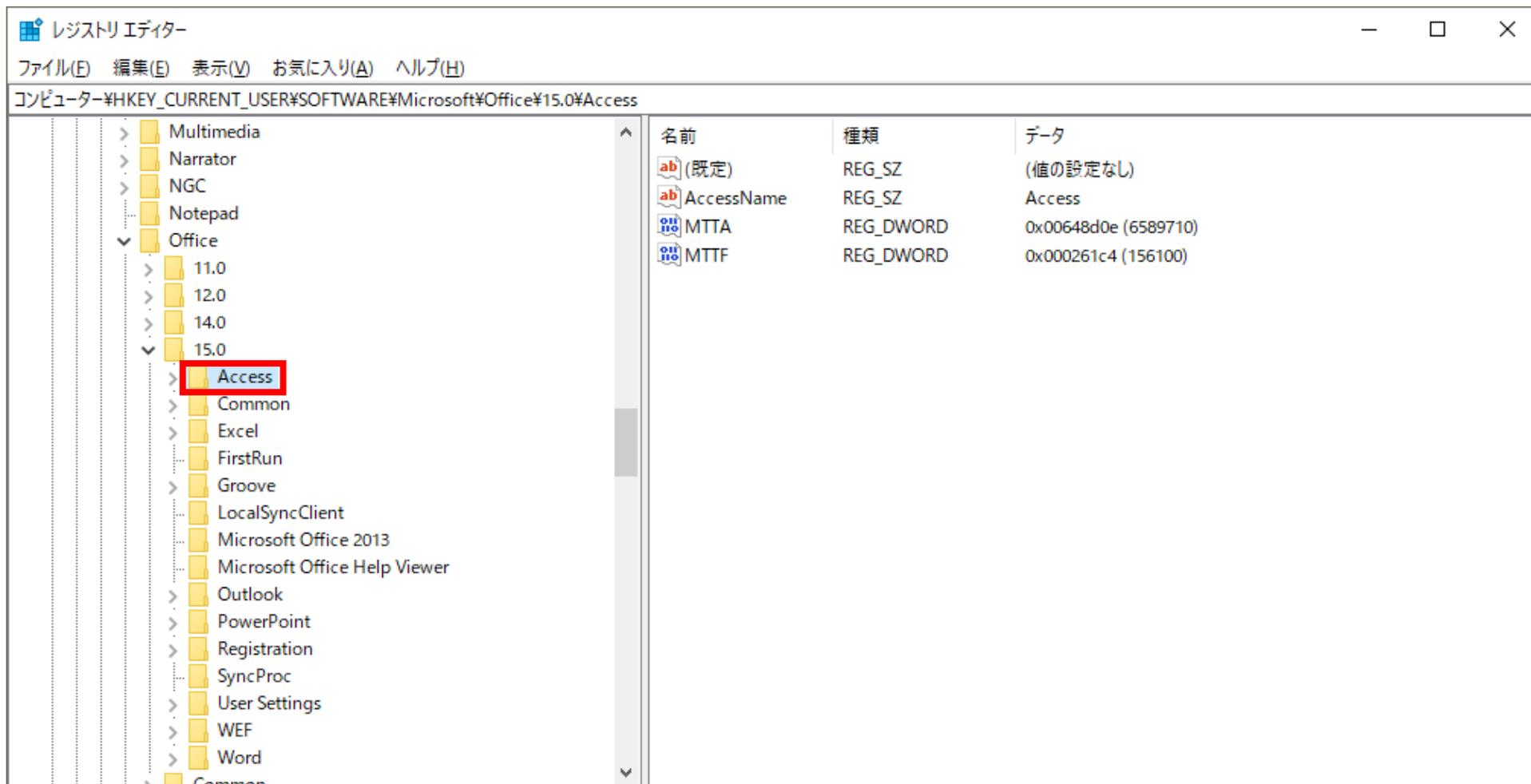
- ⑤ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



⑥ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



⑦ 赤枠のフォルダーへ進めて下さい。(クリック若しくはダブルクリック)



「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑧

レジストリ エディター

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)

コンピュータ\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0x00000002 (2)

このVBAWarningsの値を2から1へ変えます。
値の内訳
0:初期作成時の値
1:セキュリティー注意無
2:セキュリティー注意有

「セキュリティに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑨

レジストリ エディター

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)

コンピュータ\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	DWORD	0002 (2)

修正(M)...
ハイナリデータの修正(B)...
削除(D)
名前の変更(R)

右クリックして、修正(M)を選択して下さい

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V): 2

表記
 16 進数(H)
 10 進数(D)

OK キャンセル

DWORD (32 ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

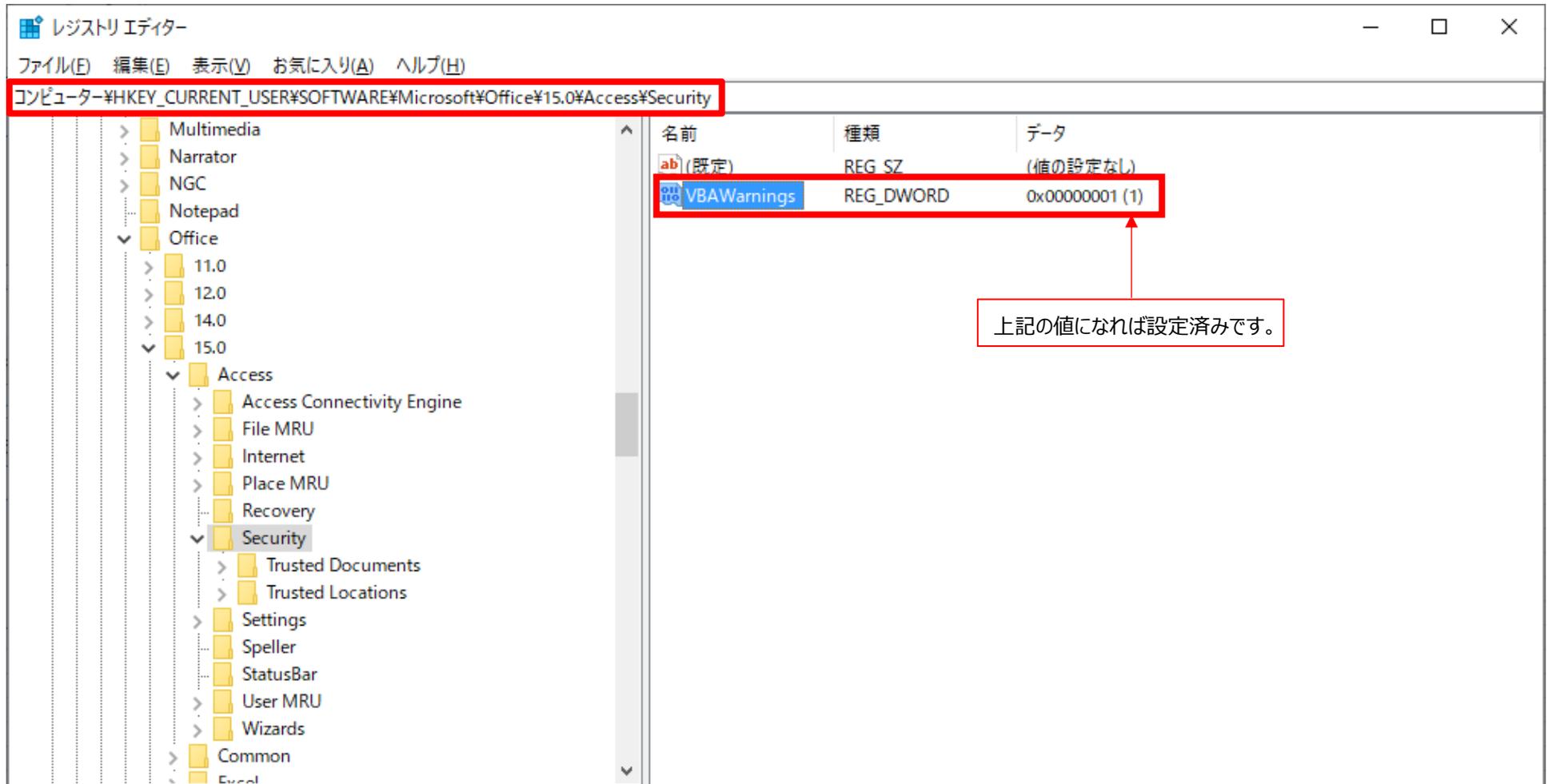
値のデータ(V): 1

表記
 16 進数(H)
 10 進数(D)

OK キャンセル

クリックして下さい。

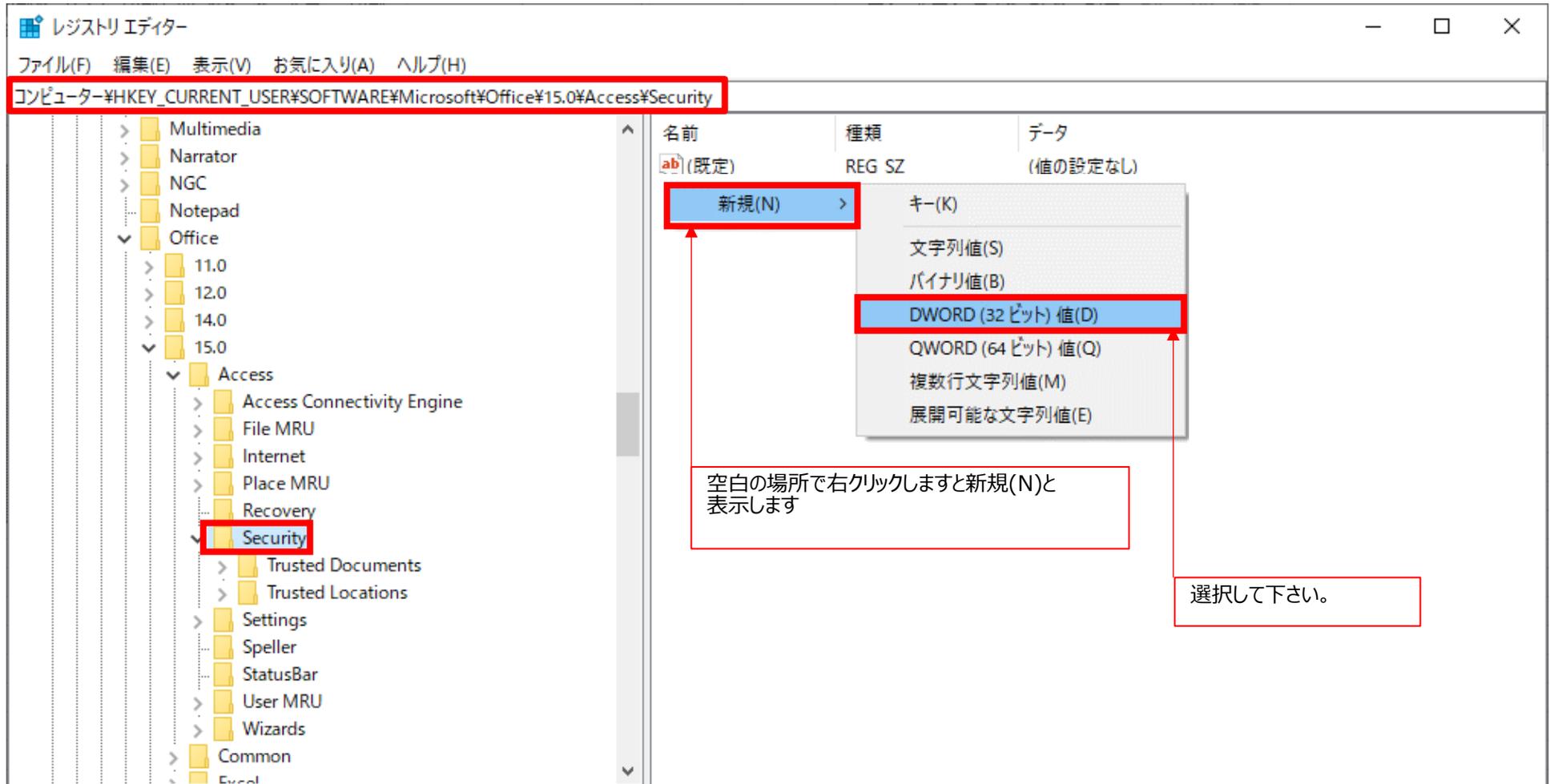
⑩



⑪

VBAWarningsが見渡らない時の処理になります。

注) ⑩まで完了していれば⑪、⑫、⑬の対応は対象外となります。



「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑫

The image shows two screenshots of the Windows Registry Editor. The top screenshot shows the path `Computer\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security` with a table of registry values. The table has three columns: '名前' (Name), '種類' (Type), and 'データ' (Data). The value '新しい値 #1' is highlighted with a red box. The bottom screenshot shows the same path, but the value 'VBAWarnings' is now highlighted with a red box. A red arrow points from the '新しい値 #1' in the top screenshot to 'VBAWarnings' in the bottom screenshot. A red box with the text 'VBAWarningsと名前を変更します。' (Change to VBAWarnings) is positioned between the two screenshots.

名前	種類	データ
ab) (既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
新しい値 #1	REG_DWORD	0x00000000 (0)

VBAWarningsと名前を変更します。

名前	種類	データ
ab) (既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0x00000000 (0)

注) VBAWarningsは半角で入力して下さい。「VBAW」は半角大文字になります。 誤 : vbawarnings 正 : VBAWarnings

「セキュリティーに関する通知」の対処 (ランタイム版)

⑬

レジストリ エディター

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ヘルプ(H)

コンピューター\HKEY_CURRENT_USER\SOFTWARE\Microsoft\Office\15.0\Access\Security

名前	種類	データ
(既定)	REG_SZ	(値の設定なし)
VBAWarnings	REG_DWORD	0x00000000 (0)

修正(M)...

右クリックして選択して下さい

DWORD (32ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V):

表記

16 進数(H)

10 進数(D)

OK キャンセル

DWORD (32ビット) 値の編集

値の名前(N): VBAWarnings

値のデータ(V): 1

表記

16 進数(H)

10 進数(D)

OK キャンセル

クリックして下さい。

